

## (1) 日本国特許庁 (JP)

⑩実用新案出願公開

## ⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭59—69752

DInt. Cl.3 A 62 C 27/00. 識別記号

庁内整理番号 6901-2E

**個公開 昭和59年(1984)5月11日** 

審査請求 未請求

(全 3 頁)

99消火ロポット

②实 願 HZ57—165255

昭57(1982)10月30日 の出

案 者 外田千人 加考 枚方市招提田近3丁目5番地株 式会社初田製作所內

辻市郎 枚方市招提田近3丁目5番地株 式会社初田製作所内

島田吉博 ②考案 者 枚方市招提田近3丁目5番地株 式会社初田製作所内

藤田正則 枚方市招提田近3丁目5番地株 式会社初田製作所内

奥田和史 枚方市招提田近3丁目5番地株 式会社初田製作所内

## 砂実用新案登録請求の範囲

車輪を装着した台枠1上に、消火剤貯蔵容器 3 4、制御函25及びパツテリー24等を収納し たポツクスフレーム 3 を載置固定し、該ポツクス フレーム 3 上には左右に回転自在とした回転筒 7 を載置して、該回転筒7の上方壁面部に、火炎感 知センサー11を設け、該センサー11が90度 回転した後、上下に所要角度に俯仰するようにし、 さらにその下部に該火炎感知センサー11の上下 の俯仰動作と連動対応して上下に所要角度に俯仰 する消火用ノズル13を設けてなる消火ロボツト。

図面の簡単な説明

第1図は正面図、第2図は一部縦断側面図、第 3 図は平面図、第4図はボックスフレームの横断 平面図、第5図は要部擬断側面図、第6図はフロ - チャート、第7図は動作見取図である。

〔符号の説明〕、1は台枠、2は固定車輪、2

の考 案 者 伊藤昌行 枚方市招提田近3丁目5番地株 式会社初田製作所内

加考案者 小坂井繁一 枚方市招提田近3丁目5番地株。 式会社初田製作所内

⑫考 案 者 岩井貴啓 枚方市招提田近3丁目5番地株 式会社初田製作所内

⑩考 案 者 牛尾純二郎 枚方市招提田近3丁目5番地株 式会社初田製作所内

者 小野龍馬 枚方市招提田近3丁目5番地株 式会社初田製作所内

人 株式会社初田製作所 勿出 枚方市招提田近3丁目5番地

人 弁理士 小松正次郎

′は自由車輪、3はボツクスフレーム、4は隔壁、 5 は点検窓、6,6'は点検蓋、7,7'は回転 筒、8は窓部、9は点検蓋、10はボールベアリ ング、11はセンサー、12はパラポラ、13は ノズル、14, 15, 16, 17はいずれちモー ター、18、19はウオームギヤー、20は支持 枠、21,22はギヤー、23はチエーン、24 はパツテリー、25は制御函、26はポールベア リング、27はネジ、28はガイド、29はボー ルペアリング、30はパトライト、31はパラン スウェイト、32はポンペ、33はパルブ、34 は消火剤貯蔵容器、35は導管、36は圧力調整 弁、37は圧力計、38はパルブ、39は集電回 転筒、40は集電リング、41は集電コレクター、 4 2 は継ぎ手、 4 3 はOリングパツキング、 4 4 は導管、45は支持ブラケット、46は固定枠、 47はモーター、4Bはクランク機構、aはセン

サーの俯仰の方向を示す矢印、b はセンサーの 90度回転方向を示す矢印、c はノズルの俯仰の 方向を示す矢印、d は回転筒の回転方向を示す矢

印、e、fはいずれも点検蓋の開く方向を示す矢印。





